

信仰+みことば=結果 ヘブル 4:1-4

イントロダクション：

ずいぶん前にわたしがペンキ塗装の仕事をしていた頃、私を含む塗装工数人が新しく作られたラケットボールコートに特殊な材質のコーティングを塗りに行ったことがありました。これは新しいジム建設の大きなプロジェクトの一環だったのですが、私たちの仕事は業界では catalyst（触媒）と呼ばれる添加物を含む新しい製品を使うことでした。特殊な白いペンキ 5 ガロンに約 1 リットルのこの物質を加えますが、それなしではペンキは全く乾かないのです。言い換えれば、そのペンキを使うためにはその添加物が必要なのです。5 ガロンのペンキを塗るためには 1 リットルの触媒によって何らかの化学反応を起こさせる必要があるのです。

白いペンキにこの添加物を加えると 2 つのことが起こりました。ペンキの入ったバケツは触ると熱くなっていました。そしてこれを壁に塗ることのできる時間は限られていました。ですので必要な分だけを混ぜ、素早く塗らなければなりません。

今日はヘブル 4:2 を見てみましょう。この著者は、信仰と神のことば（ここでは福音）が結び合うことの大切さを教えています。今日はそれがテーマです。「信仰+みことば=結果」です。合わせて旧約聖書の例も見ながら意味を考えていきましょう。

- 1) みことばと結び付いた信仰について。それが神のことばが力強く、不朽で、並外れたものとなるために必要な添加物となる。
- 2) どのようにしたらそれができるだろうか。

ヨシュア記 6:1-2 エリコは、イスラエル人の前に、城門を堅く閉ざして、だれひとり出入りする者がなかった。主はヨシュアに仰せられた。「見よ。わたしはエリコとその王、および勇士たちを、あなたの手に渡した。

- 3) ヨシュアは何を見ましたか？堅い城門によって誰一人出入りできないエリコの町を見ました。
- 4) 神は「見よ」とおっしゃいました。ヨシュアは人間の肉眼によってではなく、信仰の目で見ました。彼の目の前にあるものではなく、主が示されようとするものを見ました。
- 5) 神からの指示
 - a) ヨシュアは信仰の目をもって見ました。彼自身を超えたものを見ました。神のご計画とそれが成就されるのを見ました。
 - b) ヨシュアは人間の目ではなく信仰の目をもって町を見ました。普通の人聞いてもとうてい理解できないような神のご計画を聞きました。神様からの啓示を受けました。
 - c) ヨシュアは神のみことばに信仰を付け加え、人間的なものを超えた結果へと進みました。
- 6) 神が出された結果
 - a) 7日の内に起ころうとすることは、普通のこと、日常のことを超越した出来事でした。
 - b) 城壁は崩れイスラエルの軍隊は固く防備された町の中に歩いていきました。なんという奇蹟でしょう！

士師記 6:11-13 さて主の使いが来て、アビエゼル人ヨアシュに属するオフラにある櫪の木の下にすわった。このとき、ヨアシュの子ギデオンは、ミデヤン人からのがれて、酒ぶねの中で小麦を打っていた。主の使いが彼に現れて言った。「勇士よ。主があなたといっしょにおられる。」ギデオンはその御使いに言った。「ああ、主よ。もし主が私たちといっしょにおられるなら、なぜこれらのことがみな、私たちに起こったのでしょうか。私たちの先祖たちが、『主は私たちをエジプトから上らせたではないか。』と言って、私たちに話したあの驚くべきみわざはみな、どこにありますか。今、主は私たちを捨てて、ミデヤン人の手に渡されました。」

- 7) ギデオン自身は自分が勇敢だとは思っていませんでした。
- a) ギデオンは彼が見たものについての考えを主によって変えていただかなくてはなりません。繰り返しますが、信仰とみことばがすばらしい結果につながるのです。
 - b) ギデオンは数千という軍隊を 300 にまで減らしました。神様はギデオンに、彼を通して主がなさるわざを見せようとされたのです。
- 8) これは私たちにとってどのような意味があるのでしょうか。
- a) 私たちは神様のみことばに従って行動する
 - b) 神様が与えた境界線の外には出ない
 - c) 鋭い靈的感覚をもって認識する
 - d) 神様のみことばを他のものに変えない
- 9) そうすれば大きな信頼、大きな信仰、大きな結果へと導かれる。

結論：

私たちは聖書の時代に生きています。聖書はまだ終わっていないのです。例えば、使徒行伝は今の時代も続いています。私たちは教会の歴史の一部なのです。今日のメッセージをもう一度考えてみましょう。信仰+みことば=結果を生む。「信仰+あなたのほしいものや肉的な願い=結果」とは言っていないのです。信仰とは、私たちの問題を解決したり、肉的な状況を告白するために振りかざす魔法の杖ではないのです。また信仰とはあなたが小さいから神様がこの地上を駆け回っているということでもないのです。今日は聖書の中の物語を通してそのその意味を考えてきました。今度は私たちが信仰を神のみことばに結び付け、私たちではなく神様が望まれる結果に期待する番です。アーメン！